

## 福祉健康部

福祉健康部は幼児から高齢者まで、幅広い年齢層を対象とした事業を実施しています。

事業内容も広範囲に及び、私たちの生活に密着したものが多く、関心のある方には参加していただける事業も、いくつかあったのではないのでしょうか。

今年度は、男性を中心とした新しい事業も実施し、好評を得ており、地域デビュー・ボランティア活動につながることを期待したいと思います。

また、介護者に対する事業は、行政側の制度もだんだん整ってきており、そろそろ内容を見直しする時期に来ていると感じています。少しでも介護が必要にならないように、予防事業の充実を図りながら、今年度の反省を踏まえ、次年度の計画に活かして生きたいと思います。そして、一人でも多くの方に参加いただけるよう、事業内容・方法等を工夫しながら進めてまいります。  
(福祉健康部長 春日桂子)



エプロン姿が決まっています！（男子大衆・調理実習）



ウォーキング

## この一年を振り返って

(社)コミわかグリーン倶楽部  
専務理事 田中 喜顕

当社は設立後4年を経過しました。実施事業に慣れてきたこともあり会員や利用者のご協力をいただき順調な事業展開ができました。

現在の会員数は賛助会員を含めて37人です。更に会員を増強したいと思っています。大勢の皆様のご入会をお待ちしております。

主な事業の概要は次のとおりです。

### ◆コミわか農園事業

農園の需要がやや低調だったので新規開設を見送りました。既存農園（74区画）は利用者の途中解約なども出て、新規募集に努めましたが若干の空きが残りしました。

例年行っている皐月保育園園児とのサツマイモの植え付け、収穫の体験交流会も和やかに実施できました。



園児と共にサツマイモ収穫

### ◆サラダパーク蚊里田指定管理

基本的な農園管理のほか付随サービス（野菜作り講習会、野菜苗の頒布、稲わら販売）も軌道に乗ってきました。また初の事業として農園利用者による日帰り旅行を行いました。これらの事業はJAの協力をいただいで実施しました。

### ◆コミわか土曜朝市への協力

当社の会員が大勢参加し、毎回の設営・販売支援などの協力を行いました。